

山あい地区から買い出し

高齢者の移動を支援

松田町社会福祉協議会(吉田保夫会長)は新規事業として11月から、買い物ツアーサービス「げんき号」を試験的に運行している。対象は山あいの寄(やどり

き)地区に住む70歳以上の町民。町内には規模の大きなスーパーがなく、さらに寄地区は、町内の市街地または近隣市町へ行くのにも、ある程度の時間がかかる。日常の買い出しに出ることに難儀する町民は少なくない。

町社協の新サービスは、買い物場所までの送迎と見守りが主な目的。定員8人のワンボックスカーを使い、行き先は秦野市と大井町の2方面。立ち寄る店舗は秦野4店舗、大井2

店舗(いずれもショッピングモール)。事業そのものが住民同士の「居場所」となり、コミュニケーションを促進。このほか自宅へ帰った際には、町社協職員が玄関まで荷物を運ぶため手間入らず。事業の実績や成果を把握しながら、市街地の松田地区にも拡大させていきたい考え。

大井町内の「あしがらモール」を利用する住民



利用料金は1回300円。自宅から買い物場所まで送迎する。問い合わせは町社協(☎0465-82-0294)へ。

松田町社会福祉協議会

“買い物ツアーげんき号”

庶子地区でも始めます!!

Super Market



利用対象者

※下記すべてに該当する方

- ・寄地区・庶子地区(谷津・宮前・かなん沢・中里・城山の各自治会)在住の方
- ・75歳以上の方で、世帯に自家用車の所有が無い方
- ・公共交通の利用が困難な方
- ・車の乗り降りや、買い物が1人でできる方